

# 図書館へ行こう

—暮らしのなかに図書館を—

開館時間 10:00~18:00  
 ■愛知川図書館 (☎0749-42-4114 FAX0749-42-8484)  
 休館日 月・火・祝日・月末水曜日  
 ■秦荘図書館 (☎0749-37-4345 FAX0749-37-4309)  
 休館日 木・金・祝日・第1水曜日  
 ホームページアドレス  
<https://www.town.aisho.shiga.jp/toshokan/index.html>



## 2月3日は節分!

節分と関係の深い鬼と豆に関する本を紹介します。

### 鬼と日本人の歴史

小山 聡子 著 筑摩書房

鬼は時代によって怖い存在や恩に報いる存在として捉えられています。本書では、日本の鬼の歴史を史料に基づき紹介しており、鬼についての知識を深めることができます。



### 農家が教えるわくわくマメづくり 栽培・保存・加工・レシピ

農山漁村文化協会 編 農山漁村文化協会

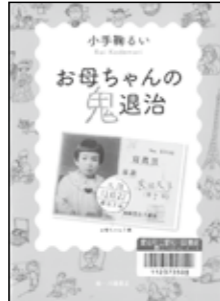
エダマメやダイズなどのマメの育て方や食べ方が、写真やイラストとともに詳しく紹介されています。マメ作りを行っている方やこれからマメ作りを始める方の参考となる実用書です。



### お母ちゃんの鬼退治

小手鞠うい 作 川瀧 喜正 絵 偕成社

小説家の著者が、母親と過ごした思い出について書いたエッセイです。視覚障がい、癌、男尊女卑などの考え方を鬼にたとえ、その鬼を退治する母親の力強さが文章から伝わってきます。



### 愛知川図書館・愛知川びんてまりの館 蔵書点検による臨時休館のお知らせ

休館期間 1月29日(月)~2月3日(土)

この期間の返却は、ブックポストまたは秦荘図書館へお願いします。なお、愛知川図書館の蔵書点検による休館中、秦荘図書館は通常どおり開館しています(木・金休館)。

## 図書館からのお知らせ

### おひざでだっこのおはなしかい

日時 2月5日(月) 10:30~11:00  
 場所 秦荘図書館  
 対象 2歳くらいまでのお子さんご家族

### 古文書をよむ会

日時 2月9日(金) 14:00~15:00  
 2月18日(日) 10:30~11:30  
 場所 愛知川図書館  
 対象 どなたでも参加いただけます

### くまさんといっしょのえほんのじかん

日時 2月17日(土) 10:30~11:00  
 場所 秦荘図書館  
 対象 3歳くらいからのお子さんご家族

### あたまいきいき音読教室

日時 2月20日(火) 1回目 10:30~11:15  
 2回目 13:30~14:15  
 場所 秦荘図書館  
 対象 どなたでも参加いただけます

### 愛知川図書館 おはなし会

日時 2月24日(土) 14:30~15:00  
 場所 愛知川図書館  
 対象 3歳くらいからのお子さんご家族

### オーダーメイドおはなしかい

場所 秦荘図書館  
 お子さんに合わせたおはなしのプログラムを用意します。  
 開催日時と詳細は、秦荘図書館へお問い合わせください。

愛荘町は読書のまち「愛荘町まちじゅう読書の宣言」

# 人推協だより ほっと・あい 第213号

愛荘町人権教育推進協議会  
 問 (事務局) 教育委員会生涯学習課内(秦荘庁舎)  
 ☎0749-37-8055 FAX0749-37-4192

## 「スマホ時代の子どもたちのために」

今回、兵庫県立大学環境人間学部 教授 竹内 和雄さんから「スマホ時代の子どもたちのために」をテーマにご講演をいただきましたので、その一部を紹介します。



共働きが当たり前になった社会においては、一人で留守番をする子どもが多い傾向で、現在は、子どもと一緒にスマホが留守番をしている状況です。

小学校では、けんかの要因の一つが、友達とのオンラインゲームにおけるトラブルであり、学校でもトラブルの真相を解明することが難しい状況にあります。

また、スマホの所持率は、都会より地方の方が多く、愛荘町も都会より多いことが報告され、また、雪国では、冬時期において、家にいる時間が長いことから、スマホやゲームで過ごす子どもが増加しています。

長時間スマホを使用する年代は、小学校・中学校前半の子どもたちが多く、学校が終わる時間が早いほど長時間使用が多いことも報告されました。スマホの長時間使用は、朝食が摂れない、授業中の居眠り、日常生活がしんどい、イライラする等多くの弊害をもたらす、厳しい生活ぶりを露呈する子どもも少なくありません。

そこで、子どもたちに「時間的制限」をするよりも、リビングでする、布団の中ではない等のような「場所的制限」をする方が効果的です。

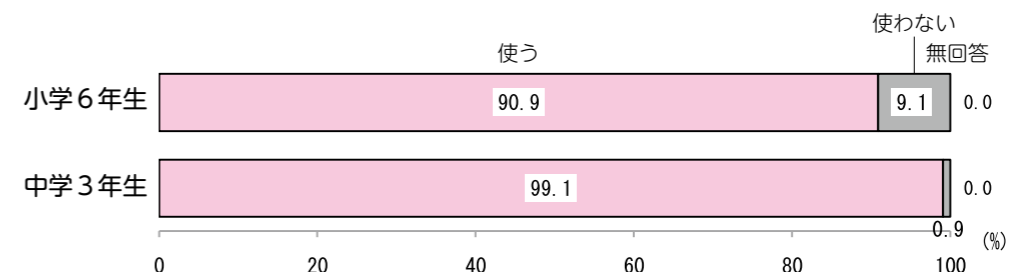
子どものスマホについて、大人たちがよく話し合い、統一した見解で、子どもに向き合うこと、また、大人が子どもに対して冷静な姿勢と客観的な考え方で話し合う時間を家庭で持つことを大切です。

どのような時代も、家庭内の人間関係、心の繋がりが一番大切です。皆さんも大切な子どもたちを守るため、今一度家庭で話し合ってみましょう。



### 学校以外でインターネット(携帯電話のメール・LINE等を含む)を使いますか。

小学6年生では、「使う」が90.9%、「使わない」が9.1%となっています。  
 中学3年生では、「使う」が99.1%、「使わない」が0.9%となっています。



出典：令和4年度 人権に関する町民意識調査 報告書